

「沙流川の水、森そして空：二風谷の歴史文化景観の再発見」

2025 年 10 月 10 日

於 沙流川歴史館レクチャーホール

主催：科研費 A「天体景観への認知と祭祀および暦の生成に関わる考古天文学の展開」

(北條芳隆代表)

後援：平取町教育委員会

協力：株式会社平取町アイヌ文化振興公社

8:40-9:00 受付

9:00-9:05 挨拶と主旨説明（北條芳隆、東海大学）

天文民俗学セッション

9:05-9:35 「平取町の天体に関する伝承から日本列島の星文化を考える」

(北尾浩一、星の伝承研究室)

9:35-10:05 「ウチナー（沖縄）の星文化報告」（宮地竹史、元石垣天文台長）

10:05-10:35 「アイヌの星文化報告（去年報告からの進捗分）」

(今野利秋・古屋昌美、天文民俗班)

10:35-10:45 休憩

文化天文学セッション

10:45-11:15 「天文民俗学セッション諸報告の認知天文学的一考察」

(高田裕行、国立天文台)

11:15-11:30 「ファースト・アストロノマーたち：文化天文学の現状と平取での

企画」（後藤明、喜界島サンゴ礁科学研究所）

11:30-12:00 セッション 1 と 2 の質疑応答と討論（吉田二美、産業医科大学）

12:00-13:00 昼食

考古学・古代史セッション

13:00-13:30 「平取地域における文化環境／文化景観のとりくみ再考～「考古天文学」に留意しながら～（仮題）」（吉原秀喜、平取町役場アイヌ施策推進課）

13:30-14:00 「N.G.マンローと日本考古学」（北條芳隆、東海大学）

14:00-14:30 「なぜ沙流川流域にチャシが集中するのかー生業からみた北海道のチャシ分布」（瀬川拓郎、札幌大学）

14:30-15:00 「厚真・平取出土の刻書土器・銅鉤の背景を考える（仮）」

(蓑島栄紀、北海道大学)

15:00-15:15 休憩

15:15-15:45 セッション 3 の質疑応答と討論（岡林孝作、奈良県立橿原考古学研究所）

15:45-15:50 総括（北條芳隆）